

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社フィールズ

② 施設・事業所情報

名称：キッズパートナー東戸塚第2	種別：認可保育所
代表者氏名：藤本 浩子	定員（利用人数）：60名 （利用人数：58名）
所在地：〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町836-35	
TEL：045-719-5110	ホームページ： https://www.care-partner.com/nurseries/higashitotsuka2/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2021年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ケアパートナー株式会社	
職員数	常勤職員：10名 非常勤職員：8名
専門職員	園長：1名 主任：1名
	保育士：13名 調理師：2名
	調理員：1名
施設・設備の概要	保育室：5 トイレ：3ヶ所
	調理室：1 事務室：1
	園庭：有（屋上園庭）

③ 理念・基本方針

【保育理念】

子どもたちの未来のために「生きる力」を育みます。

【基本方針】

- ・情緒の安定が図れる、安全で安心して過ごせる最良の環境を提供します。
- ・沢山の遊びや体験を通し、好奇心や創造力、表現力を育てます。
- ・たくさんの人とのふれあいから、明るく元気にあいさつできる子を育てます。
- ・自分でやりたい、という気持ちを大切に自立心を育てます。
- ・たくさんのやさしさを注ぎ、思いやりのある、やさしい豊かな心を育みます。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

キッズパートナー東戸塚第2保育園は、JR東戸塚駅から徒歩5分、駅前にはマンションや商業施設が立ち並び、再開発が進んでいますが、保育園周辺は自然に囲まれ牛舎も近くにあり、線路沿いに面した所に園舎が立っているため園から電車が見え、子どもたちは電車が通るのを楽しみにしています。近くには牛舎もあり、時には牛の鳴き声も聞こえてきます。定員60名で現在58名が在籍しています。園目標は「元気に挨拶する子ども」現在、コロナウイルスもだいぶ落ち着いてきており、保育参加を年に2回行い、保育園での姿や保育園生活を見て頂き、保護者様と共に子どもたち一緒に見守っています。

1、2歳児は、朝おやつ、昼食、午後おやつのエプロンと口拭きタオルを園で管理しており、保護者の負担を軽減しています。全園児、各保育室やトイレで使用している。

園内で手作りの給食とおやつを提供しています。（郷土料理もとりいれています）
 2歳児から英語、3歳児から体操の外部講師にきていただき行っています。
 食育イベント開催し食への興味関心を広げています。（屋上の園庭で野菜を栽培、ベジリングと一緒に食育活動も2回開催。）
 職員同士の人間関係が良く、全体の風通しが良いと思います。コミュニケーションが良いと全てにおいてスムーズに連携がとれて、情報の伝達、他クラスとの保育内容の調整、保護者対応の依頼、緊急時の体制作り、等の把握と行動がとても早いです。そしてその良い環境が日々の保育を始め、園児や保護者にも反映しています。急な延長保育にも柔軟に対応できるので、保護者の気持ちの負担の軽減にもなっています。
 まだ基盤づくりの途上ですが、前向きな職員たちが多く、保護者とも良い距離感の明るい保育園です。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年8月1日（契約日）～ 令和6年2月7日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

1)子どもの安全対策への取組に力をいれています
 子どもの安全確保・事故防止に力を入れています。職員がパソコンデータのヒヤリハット様式（スプレッドシート）を改良したことで、ヒヤリハットが出しやすくなり、統計も取りやすく、見える化にもつながっており、月2回のヒヤリハット共有機会でも未然に事故を防ぐための活発な話し合いをしています。その他、リスクマネジメント対策として、散歩マップの見直し、散歩の危険箇所や公園遊具の破損状況を写真に撮り、会議で共有しています。想定を変えた毎月の避難訓練は予告なしで行うことでより実践性を高めるようにしています。

2)食事が楽しめるように工夫をしています
 屋上園庭では、プランターで野菜の栽培をしています。クラスによっては、何を植えるか、何を育てるかを子どもたちが決めています。子どもたちは野菜が育つ様子を観察し、収穫した野菜は、見て、触って、種を取ったりしています。収穫したものはその日のうちに給食室で調理してもらったり、自分たちで調理したりして、食に関して興味を持てるようにしています。給食の献立も地域の食文化や行事食を取り入れ、食事が楽しいものになるよう工夫しています。

3)子どもの生活の幅を広げる経験を大切にしています
 社会体験の機会を意識して作り、4歳児クラスは電車に乗って隣駅の公園に出かけたり、5歳児クラスはハッピーデーとして、農家の協力を得た柿採りや子どもたちの夕食作り（カレーとポテトサラダ）で思い出作りをしています。地域ケアプラザ訪問や園の夏祭りに地域の人が来てくれて交流をしています。また、勤労感謝の日に合わせて、普段からお世話になっている嘱託医、交番、消防署、町内会長、民生委員、JR東戸塚駅員、地域ケアプラザに子どもたちの手作りカレンダーをプレゼントしています。

4)安定した職員確保が望まれます
 課題である職員の確保については園のみの努力では難しい状況がありますが、法人と

連携しながら具体的な経営課題をさらに明確にしていこうと努めています。今後は中長期的な計画で人材確保、育成の方向性を示し、具体的な施策の検討・立案のもと、取組を進めていくことが望まれます。

5) 全体的な計画作成時の見直しを期待します

全体的な計画は保育目標、保育のねらい、指導や支援、保育計画等保育の全てを含め目標を達成するための土台になる大切な計画です。「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」についても計画に盛り込み、子どもの成長の振り返りや今後の保育の方向性、職員の関わり方をより明確にしていくことが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園3年目にして、第三者評価は今回が初めての受審となりました。

全職員が2つのチームに分かれ、自分たちの保育の振り返りを行ったことで当たり前だったことが子どもにとって良い事だと気づけ、改めて意識して保育に取り組めるようになりました。

今回の評価をしていただいたことで、職員も身が引き締まり、見えていなかった課題を共有し、更に職員の質の向上に向けステップアップできるよう日々精進していき、皆が同じ方向を向いて「安全・安心」な保育が、おこなっていただけるように今後も努力してまいります。

最後になりましたが、保護者の皆様にはお忙しい中アンケートのご協力をいただきました事、心より感謝いたします。今回のアンケートを真摯に受け止め今後の園運営に活用させて頂きたいと思っております。有難うございました。

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり